



真宗大谷派 存明寺通信

No.229

2026年(仏歴2557年)1月1日

2026年(令和8年)11月2日(月)14時～・3日(火)12時～

ぞんみょうじきょうさんほうよう しゅうそしんらんしょうにんごたんじょう りっきょうかいしゅう ごんしゅう
存明寺慶讃法要 (宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年)を厳修

講師: いちらく まこと 真さん(大谷大学長)・ヒナタカコさん(シンガーソングライター・僧侶)

さいなん のが 災難を逃れるための
ねんぶつ 念仏ではない
どんなことが来ても
引き受ける力が念仏である
やま 病いをなくすことが
念仏のはたらきではない
どんな病いでも
それを無駄にしないのが
いんぶつ 念仏のはたらきである
ほとけ 仏は人間の苦を
すく 救うのではない
くのう 苦悩の人間を
いちらく まこと 救うのである

安田理深

謹賀新年

たとえ災難や病いや
苦しみに遭遇したとしても
それらが無駄ではなかった
といえる世界に
出会ってほしい。
それが仏さまから
私へ届けられる願い。
その願いを受け取りながら
ていねいに生きていきたい。
本年もよろしく願います。

真宗大谷派 存明寺



<https://zonmyoji.jp>

慶讃法要の日程表

11月2日(月)	11月3日(火)
13時半 受付	12時 受付・お斎
14時 音楽法要	13時 音楽法要
15時 記念講演 一楽真氏	14時 記念講演 一楽真氏
16時 コンサート ヒナタカコ氏	15時 コンサート ヒナタカコ氏

▼「ここ存明寺にてこの秋慶讃法要が行われます。慶讃法要は、正式には「宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要」といいます。親鸞聖人が生まれて850年、浄土真宗が誕生して800年という節目の法要のことです。短く言えば、「人と生まれた私が、教えに出遇うた

今年はいよいよ慶讃法要です 人と生まれて 教えに出遇う

であ

めの法要」と受け止めています。

▼ゲストは一楽真さんとヒナタカコさん。日程は両日とも第一部は音楽法要、第二部は一楽真さんの記念講演、第三部にヒナタカコさんのコンサートです。両日とも終了後にお寺にて前夜祭と祝賀会が行われます。

▼音楽法要は、ヒナさんの演奏とお経のコラボです。メッセーシの朗読やヒナタカコさんの献歌など、存明寺独自の音楽法要を目指します。

▼また現在6つの企画が進行しています。音楽法要の他、子ども食堂の出店・親鸞さまへのポエム企画・私の出会った大切な一言コーナー・親鸞さまの寸劇の披露・記念誌の出版です。

▼3月から毎月行われる「樹心の

会」にて音楽法要の練習を行い、各人が「私の出会った大切な一言」をお話する時間を設定し、本番に備えます。

▼ぜひ3月からの「樹心の会」にご参加ください。特典は、準備段階から慶讃法要に参加できることです。皆様のご参加をお待ちしております。

■樹心(じゅしん)の会の予定

(慶讃法要の練習を兼ねて)

3月14日(土)	14時
4月11日(土)	14時
5月30日(土)	14時
6月13日(土)	14時
9月12日(土)	14時
10月10日(土)	14時
10月24日以降	準備週間
11月2・3日	慶讃法要

ぜひご参加ください。そして、一緒に慶讃法要を創ってまいりましょう。



↑ 存明寺の夏まつり2025年8月



↑ 永代経法要(速水馨氏)2025年5月



↑ 東京教区慶讃法要にて2025年4月

親鸞につど 報恩講法要

苦悩する者 それを人間という

▼11月2・3日に「親鸞につど 報恩講法要」が行われました。

この法要は親鸞聖人のご命日に
行われる法要で、今も生きてはた
らく親鸞聖人の教えに、私たちが
出会うための法要です。熊本県か
ら保々眞量さんをお迎えして、
法話をしていただきました。法話
語録を下記に掲載します。

▼2日目の最後には、長男の嫁の
瑠美さんが、京都東本願寺でお
得度式を受け、僧侶となった披露
が行われました。法名を釋尼瑠光
(しやくに・るこう)と言います。
今後ともお育てをいただきますよ
う、よろしくお願い申し上げます。



保々眞量さん法話語録

▼お育てにあずかる。出会いが私を
育ててくれる。

▼けっして見捨てないという仏の声
が聞こえてきた歴史、仏の教えが
届いてきた歴史がある。

▼目の前にいる時は要求が先立つ。
ところがいのち終えると要求は届
かないので、今まで見えなかった
ものが見えてくる。厳しかった父
も、孫たちには「優しいおじい
ちゃん」。そのことに出会う。

▼人間は迷いの存在。
人間は苦悩する存在。

▼如来は衆生の苦悩を救うのではな
い。苦悩の衆生を救うのだ。

▼人間そのものを悲しんでいる眼
が、仏さまの眼。

報恩講法要2025 写真館



↑ 報恩講法要に参詣される方々



↑ いつもとは違うお飾りのご本堂内陣



↑ 本堂外側もこの日のためのお飾りに



↑ 保々眞量師を囲んで集合写真



↑ 瑠美さん得度披露、両総代に囲まれて



↑ わかりやすく法話される保々眞量師

2026（令和8）年 お寺のひろば

1月1日（木） 10時 修正会

勤行・年頭法話・乾杯・書初め・お汁粉

3月6日（金） 13時 おそうじの日

3月14日（土） 14時 樹心の会

3月20日（金） 11時と13時 春のお彼岸法要

3月28日（土） 14時 グリーフケアのつどい

4月11日（土） 14時 樹心の会

4月24日（金） 10時 おみがきのつどい

5月3日（日） 12時 永代経法要

講師：近藤龍磨さん（岐阜県）

5月30日（土） 14時 樹心の会

6月13日（土） 14時 樹心の会

6月20日（土） 14時 グリーフケアのつどい

7月4日（土） 11時 新盆法要

7月12日（日） 11時と13時 おぼん法要

9月12日（土） 14時 樹心の会

9月18日（金） 13時 おそうじの日

9月23日（水） 11時と13時 秋のお彼岸法要

9月26日（土） 14時 グリーフケアのつどい

10月10日（土） 14時 樹心の会

10月23日（金） 10時 おみがきのつどい

10月下旬の数日（未定）慶讃法要準備期間

11月2日（月） 14時 存明寺慶讃法要

3日（火） 12時 存明寺慶讃法要

講師：一楽真さん・ヒナタカコさん

11月14日（土） 14時 樹心の会

12月12日（土） 14時 樹心の会

12月19日（土） 14時 グリーフケアのつどい

※真宗聖典輪読会・子ども食堂・子ども会・子育てサロンも定期的に活動中です。

春風 に誘われて…

■春のお彼岸法要

3月20日（金）

10時半 無量寿法要（合同墓前にて）

11時 午前の部（本堂にて）

13時 午後の部（本堂にて）

※法要と法話（住職と門徒）があります。

■樹心の会

3月14日（土）・4月11日（土）

5月30日（土）・6月13日（土）

9月12日（土）・10月10日（土）

※慶讃法要の練習を兼ねて。

■慶讃法要プレ企画 存明寺永代経法要

5月3日（日） 12時

近藤龍磨さん（岐阜県・廣専寺）

お斎（精進料理）・音楽法要・音楽法話



【あとがき】

▼新しい一年。今年も、たとえどのようなことが起きようとも、それが私の人生の大切なことがらと受け止めて、歩んでいきたいものです。どうぞよろしくお願いいたします。

▼1ページ目の言葉は、最近あらためて響いてきた言葉です。くり返して味わっています。「どんな災難が来ても、それを引き受ける」ことや、「どんな病いでもそれを無駄にしない」こと。それらは災難や病いに出会ってしまふ人間の、最も奥深くに宿る根本の願い2ではないでしょうか。

▼苦悩する者、それを人間ということです。その苦悩する者を、けっして見捨てない存在を「仏」と呼ぶのです。仏とともに、今年も歩んで参りましょう。

住職 義



東京都世田谷区北烏山4-15-1

真宗大谷派 存明寺（ぞんみんやうじ）

住職 酒井義一（しゅくわいぎいち）

TEL 03-3300-5057

FAX 03-3300-5880

E-mail: sakai@zomyoji.jp